

蔵原 晃一 (くらはら こういち)

現職： 松山赤十字病院 副院長

学歴職歴：

平成 2 年 3 月：佐賀医科大学医学部卒業

平成 15 年 6 月：学位取得；医学博士（九州大学）

平成 2 年 6 月：九州大学医学部附属病院第二内科医員

平成 4 年 6 月：九州大学医学部第二内科消化器研究

平成 12 年 4 月：福岡赤十字病院 消化器内科

平成 14 年 10 月：松山赤十字病院 胃腸センター副部長，第一消化器内科副部長

平成 20 年 4 月：松山赤十字病院 胃腸センター部長，第二消化器内科部長

平成 22 年 4 月：松山赤十字病院 胃腸センター所長，第一消化器内科部長

令和 4 年 4 月：松山赤十字病院 副院長（胃腸センター所長，第一消化管内科部長，
健診部長，患者支援センター所長 兼任）

所属学会・研究会および役職

日本消化器内視鏡学会：社団評議員，非乳頭部十二指腸腫瘍に対する内視鏡診療ガイドライン委員会作成委員

日本消化器病学会：学術評議員

日本消化管学会：代議員，和文誌編集委員会委員

日本ヘリコバクター学会：代議員

日本消化器がん検診学会：代議員

日本カプセル内視鏡学会：代議員，学術委員会委員

日本小腸学会：評議員

ピロリ菌感染を考慮した胃がん検診研究会：世話人

早期胃癌研究会（東京）：運営委員

医学雑誌「胃と腸」編集委員会顧問

受賞

九州大学第二内科同門会奨励賞（2002 年）

受賞論文：Kurahara K, Matsumoto T, Iida M, et al. Clinical and endoscopic features of nonsteroidal anti-inflammatory drugs-induced colonic ulcerations.

Am J Gastroenterol 96: 473-480, 2001.

第 23 回白壁賞（2017 年）

受賞論文：蔵原晃一，八板弘樹，浅野光一，他. 狭窄を来たす小腸疾患の診断.

胃と腸 51(13), 1661-1674, 2016」